

~ 2.0 cm

# 研究会『太陽地上光学観測の新展開に向けて』の集録原稿フォーマットのサンプル

~ 2.0 cm

~ 2.0 cm

所属機関  
御氏名

## 概要

ここでは2004年2月27~28日に開催の研究会『太陽地上光学観測の新展開に向けて』の集録原稿のフォーマットについて説明致します。原稿の締切は、3月31日(水)とさせていただきます。

## 導入

まず、原稿のページ数は、4ページから6ページ程度を目安として下さい。集録は全て皆様から頂いた原稿をそのまま複写して製本致しますので、カメラレディ状態の原稿を御用意頂きますよう、御願致します。

レイアウトについては、原稿の余白として、上下左右とも、約2.0cmの空白を空けて下さい。

記事のタイトルはゴシック・太字スタイル、14ポイントサイズ程度の文字として下さい。さらに、その下に所属機関と御氏名を12ポイントサイズ程度の文字で上記のように中央に記入して下さい。その他の文字の大きさは、本文は10ポイント程度、「概要」「第1章」「参考文献」などの見出しはゴシック体で12ポイント程度を目安として下さい。

また、図や写真は、どうしてもカラーでなければ分からないもの以外は、白黒、グレースケールにして頂きますよう、御協力御願致します。

## 第1章 原稿のお送り先とその方法

原稿は、PCの機種、OS等の違いによるレイアウトのくずれを防ぐために、紙に印刷したものを用意して頂くのが有り難いですが、その心配の無い場合は電子ファイルでお送り頂いても結構です。

- ・紙に印刷された場合は、郵便で「〒506-1314 岐阜県吉城郡上宝村蔵柱 京都大学飛騨天文台上野悟 宛」までお送り下さい。
- ・電子ファイルの場合は、PDF 或いは PS の形にして頂き、できればどこかの http サーバーに置いて頂いて、ダウンロードできるようにして、お知らせ下さい。それが御都合が悪い場合には、電子メールに添付して ueno@kwasan.kyoto-u.ac.jp までお送り下さい。ただ、メールに添付するファイルの容量が5MBを超える場合は、事前にその旨を別途メールでお知らせ頂ければ幸いです。



図1 : ドームレス太陽望遠鏡の外観

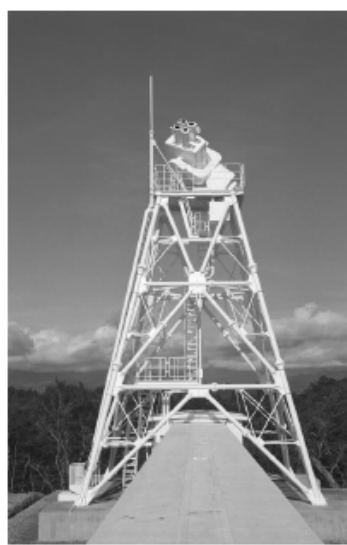


図2 : 太陽磁場活動望遠鏡の外観

~ 2.0 cm